

授業科目	子どものうたと伴奏法Ⅱ				単位	1		
履修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	CH31332J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP5-2			
担当教員	山路 麻佳、本多 一江、吉富 淳子、加藤 愛子(保育)、飯田 知津子、山本 朝子							
授業概要	<p>授業はグループに分かれて個別レッスンの形態で行う。</p> <p>2年次前期の「子どものうたと伴奏法Ⅰ」終了時点で資格・免許取得要件の2単位を未修得の学生については、あらかじめ設定された課題曲までの履修を目指し演奏技術を高める。また、既に資格・免許取得要件の2単位を修得済みの学生については、さらに柔軟に保育の現場でピアノ演奏技能を応用できるよう、コードネームを用いた伴奏付けなどについても個人の進度に合わせて実践的に学ぶ。</p>							
学生が達成すべき行動目標	「子どものうたと伴奏法Ⅰ」までに学んだことを生かし、各自の進度に合わせて保育の現場でより柔軟にピアノの演奏技能を活用できる実践力と応用力を身につけることができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	0	50	0	50	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)				50		50	100	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
これまでの演習を踏まえて、より演奏技能を高めるとともに、ピアノを用いた保育現場での音楽表現にふさわしい教材・作品の選曲をし、表現豊かに演奏することができる。				これまでの演習を踏まえて、正しく楽譜を理解するだけでなく曲にふさわしいテンポで表現豊かに演奏することができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	テーマ:オリエンテーション(全教員) 授業概要について説明する 各自の進度に合わせた個別レッスン1			各自の進度に合わせて個別レッスンを行う		これまでの自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予		90

	幼児唱歌「おかあさん」自由曲1曲		習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	
2	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン 2(全教員) 幼児唱歌「おなかのへるうた」「みんなともだち」 自由曲(ソナチネ)1	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
3	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン 3(全教員) 幼児唱歌「めだかのがっこう」「サッチャン」 自由曲(ソナチネ)2	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
4	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン 4(全教員) 幼児唱歌「こんこんクシャンのうた」「山のワルツ」 自由曲(ソナチネ)3	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
5	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン 5(全教員) 幼児唱歌「手のひらを太陽に」「おはなしゆびさん」 自由曲(ソナチネ)4	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
6	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン 6(全教員) 幼児さんびか「1.あかるいあさも」「2.あさひがぱっと」 初見演習1	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
7	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン 7(全教員) 幼児さんびか「5.ちいさいおてて」「10.わたくしたちは」 初見演習2	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
8	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン 8(全教員) 幼児さんびか「11.いのりのはなかご」「14.いのりのあとに」 初見演習3	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
9	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン9(全教員) 幼児さんびか「16.ぱらぱらおちる」「38.うれしいクリスマス」 初見演習4	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語については事前に調べておく。	90
10	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン 10(全教員) 幼児さんびか「47.主われをあいす」「73.おいのり」 コード伴奏のアレンジ1	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語に	90

			ついて不明なものは事前に調べておく。	
11	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン 11(全教員) 個別の課題1 コード伴奏のアレンジ2	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語について不明なものは事前に調べておく。	90
12	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン 12(全教員) 個別の課題2 コード伴奏のアレンジ3	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	自らの履修状況を踏まえ、担当教員から指定される課題曲の演奏について予習・復習を行う。楽譜上の記号・用語について不明なものは事前に調べておく。	90
13	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン 13(全教員) 個別の課題3 コード伴奏のアレンジ4	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	各自の課題曲について復習し、次回の演奏実技発表へ向けて準備を行う。	90
14	テーマ:各自の進度に合わせた個別レッスン 14(全教員) 演奏発表に向けて課題曲のリハーサル	各自の進度に合わせて個別レッスンを行う	各自の課題曲について復習し、次回の演奏実技発表へ向けて準備を行う。	90
15	テーマ:課題曲の演奏発表と授業のまとめ(全教員)	指定する課題曲の演奏発表と授業のまとめを行う	当科目の振り返りをもとに自らの課題を明らかにした上で、保育現場で活用できる技能としての理解を深める。	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

理解に必要な予備知識や技能	事前にテキストに目を通し、歌詞の内容や記号・用語の意味について理解しておくこと。また、2年次前期までの演習で習得したことを踏まえて、弾き歌いの演奏技能や実際に保育現場で活用できる技術を身につけていけるように各自で練習を始めておくこと。
テキスト	『新・幼児の音楽教育』朝日出版社 『幼児さんびか』キリスト教保育連盟
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『大学ピアノ教本』教育芸術社 その他、各自の進度に合わせて教材(楽譜)を適宜提供する。
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	各自の進度や、実習・就職に関する状況等を踏まえた履修曲の希望に合わせて個別に指導していきます。保育の現場で十分に活用することのできる技術を習得するためにも、毎日30分程度の練習に取り組みましょう。 また弾き歌いの歌詞一つ一つの言葉の意味や季節感などもよく感じ取って、より表情豊かな演奏表現ができるように心がけて下さい。
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	発表の内容等については授業内において伝達します。 「その他」の評価については、日頃の課題へ取り組む姿勢(練習)や授業時の態度について評価します。